



新着案内

早稲田大阪学園・図書館

http://www.waseda-setsuryo.ed.jp

No.87 2018/6/6

- ①6/28 延滞督促表を配ります。それまでにご返却を。
- ②定期考査一週間前から貸出停止になります。
(中学は7/2(月)から、高校生は6/28(木)から停止。)
- ③定期終了日より特別貸出がスタート。

「データサイエンス入門」竹村 彰通/岩波書店

「理科系の読書術」鎌田 浩毅/中央公論新社

「人生で大切なことは、すべて「書店」で買える。」千田 琢哉/日本実業出版社

「ソロモン王の鍵」青狼団/二見書房

すべての魔術の原典たる『ソロモン王の鍵』そこには44の惑星霊を呼び出すための護符魔術、そして72の悪魔を召喚し使役する法が記されている。古代ユダヤ最高の秘儀カバラの魔法が現代の魔術奥儀書となって甦った。儀式用/神秘の魔法円つき。

「図解魔導書」草野 巧/新紀元社

悪魔や天使などのさまざまな霊を意のままに操り、願望を叶えるための「魔導書」。その材料から目的、伝説的な作者や彼らの作品、さらには「ソロモン王の鍵」の内容までを、図で分かり易く解説。

「ほどよく距離を置きなさい」湯川 久子/サンマーク出版

「逆説の日本史/20・21」井沢 元彦/小学館

「陰謀の日本中世史」呉座 勇一/KADOKAWA

本能寺の変に黒幕あり!? 関ヶ原は家康の陰謀!? 義経は陰謀の犠牲者!? 史上有名な陰謀をたどりつつ、陰謀論の誤りを最新学説で徹底論破。陰謀論の法則を解明。

「相場師一代」是川 銀蔵/小学館

「この命、義に捧ぐ」門田 隆将/KADOKAWA

「君主論/新版」マキャヴェリ/中央公論新社

「官僚たちのアベ/ミクス」軽部 謙介/岩波書店

「20歳になったら知っておきたい会計のはなし」古田 清和/TAC 出版事業部

「工学部・中高生のための学部選びガイド」漆原 次郎/ペリかん社

「なぜオックスフォードが世界一の大学なのか」コリン・ジョイス/三賢社

「ゲーム編集とは何か」小林 雅一/講談社

「DNAの98%は謎」小林 武彦/講談社

「代謝」がわかれば身体(からだ)がわかる」大平 万里/光文社

「アスピーガールの心と体を守る性のルール」テビ・ブラウン/東洋館出版社

どうして会ったばかりの人とセックスしちゃダメなの? 性の知識が乏しくなりがちなアスパーガールの女の子や女性「アスピーガール」を守る、自分の心と体を大切に生きていく方法。すべての女性に役立つ知識が満載。

「心と体を触む」ネット依存から子どもたちをどう守るか」樋口 進/ミネルヴァ書房

中高生の100人に8人がネット依存の疑いあり! ネット依存の驚くべき実態や、ネット依存が起こる原因、脳への影響などをカラー図版を交えてやさしく解説。予防法や治療法も紹介。ネット依存テストも収録。

「日本食品成分表/2018 7訂」医歯薬出版/医歯薬出版

「最強の栄養療法「オーソモレキュラー」入門」溝口 徹/光文社

「医者が教える食事術最強の教科書」牧田 善二/ダイヤモンド社

最新の医療データをもとに、医学的に正しい食べ方を紹介。さらに、肥満、老化、病気がどのように起こるかというメカニズムを説明しながら、血糖値を上手にコントロールする食事術を解説する。長生きの10大ルールも掲載。

「いちまいの絵」原田 マハ/集英社新書

「マンガ文化55のキーワード」竹内 オサム/ミネルヴァ書房

「声優」森川 智之/岩波書店

「スポーツ国家アメリカ」鈴木 透/中央公論新社

「日本人のための声がよく出る「舌力」のつくり方」篠原 さなえ/講談社

「校閲記者の目」毎日新聞社/毎日新聞出版

「こちらあみ子」今村 夏子/筑摩書房

あみ子は、少し風変わりな女の子。彼女が、周囲の人々を否応なしに変えていく過程を少女の無垢な視線で鮮やかに描く。第26回太宰治賞、第24回三島由紀夫賞受賞の異才のデビュー作。

「とにかくうちに帰ります」津村 記久子/新潮文庫

職場のおじさんに文房具を返してもらえない時。微妙な成績のフィギュアスケート選手を応援する時。そして、豪雨で交通手段を失った日。それぞれの瞬間がはらむ悲哀と矜持、小さなぶつかり合いと結びつきを丹念に綴った、六篇からなる短編集。

「僕らの世界が終わる頃」彩坂 美月/新潮文庫

不登校の14歳・渉は、自身が書いた小説をネット上で公開。すると予想外の反響があったが、その途端、渉の身边で怪事が続く。現実と物語が交錯するミステリー。

「Bの戦場/4」ゆきた 志旗/集英社文庫

「迎撃せよ」官邸に送りつけられた犯行予告動画。猶予は30時間。緊迫が高まるなか、航空自衛隊基地から戦闘機F-2が盗まれた。ミサイル防衛に携わる航空自衛官・安濃将文は戦慄した。決死の攻防に、一人の自衛官が立ち向かう!

「潜航せよ」航空自衛隊の海栗島分屯基地。安濃監視小隊長の赴任と時を同じくして、中国の戦略型原子力潜水艦が日本海で原因不明の爆発事故を起こす。遠野一等空尉は安濃を名乗る男が別人であることに気づき…。

福田 和代/KADOKAWA

「土漠の花」月村 了衛/幻冬舎

「しずかな日々」柳月 美智子/講談社
祖父の家で過ごした日々。それは、ぼくにとって唯一無二の帰る場所だ。おとなになってゆく少年の姿をやさしくすこやかに描きあげ、野間児童文芸賞、坪田譲治文学賞をダブル受賞した感動作。

「14歳の水平線」柳月 美智子/双葉社

14歳の息子と、息子の気持ちがつかめない、かつて14歳だった父親。ふたりの少年が過ごしたのは、「神様の島」。思。春期のきらめきとほろ苦さ、家族の温もりが溢れる感動長編。

「家族シアター」辻村 深月/講談社

真面目な姉を鬱陶しく思う妹。趣味で反発し合う姉と弟。うまく息子と話せない父…。ぶつかり合うのは、近いから。家族は、ややこしくも愛おしい。7つの「わが家」でおきた、忘れられない7つの物語。

「恩讐の鎮魂曲(レクイエム)」中山 七里/講談社

韓国船の沈没事故で、女性から救命胴衣を奪った男性が裁判で無罪となった。一方、恩師・稲見が殺人容疑で逮捕されたため、御子柴は弁護人に名乗り出る。「贖罪の奏鳴曲(ソナタ)」シリーズ。

「下鴨アンティーク/3~8」白川 紺子/集英社文庫

「後宮の鳥」白川 紺子/集英社オレンジ文庫

妃でありながら夜伽をすることのない、「鳥妃」と呼ばれる特別な妃。不思議な術を使い、呪殺から失せ物さがしまで、何でも引き受ける。しかし、その正体が暴かれるとき、歴史をも覆す「禁忌」に触れることに。

「反乱のポヤージュ」野沢 尚/集英社文庫

廃寮反対! 僕らの「闘争」が、今はじまる。薫平 19歳、首都大学の寮生。大学側が打ち出した廃寮政策に反発し、自由と自治を守るため、仲間と共に立ち上がる。現代の若者達の「旅立ち」を描く青春小説。

「彼が通る不思議なコースを私も」白石 一文/集英社文庫

学習障害児の教育に才能を発揮する、優秀で少し変わった教師、椿林太郎。彼の目に映る、人間の未知なる可能性とは。“生”への根源的な問いを投げかける長編小説。

「正義のミカタ」本多 孝好/集英社文庫

いじめられっ子の亮太は大学入学後「正義の味方研究部」に入部。晴れてキャンパスライフを満喫できるはずが、いじめの主犯まで入学していた。いじめ、リストラ、格差。こんな社会で生きていかなきゃならない、将来が少し不安なあなたに贈る、書き下ろし青春小説。

「スイーツレシピで謎解きを」友井 羊/集英社文庫

引っ込み思案の女子高生・菓奈が好意を寄せる真雪は、お菓子作りが得意なスイーツ男子。ある日、真雪が保健室登校を続ける悠姫子のために作ったチョコが紛失して…。

「大きくなる日」「おれたちの青空」佐川 光晴/集英社文庫

「レイテ戦記/1・2」大岡 昇平/中央公論新社

太平洋戦争の天王山・レイテ島での死闘を、膨大な資料を駆使して再現した戦記文学の金字塔が、文字が大きくなり読みやすくなって再刊。1は、昭和19年4月の第16師団レイテ島進出から、11月の米軍カリガラ進出までを収録。全4巻で完結。

「玉依姫/5」阿部 智里/文藝春秋

「狭小邸宅」新庄 耕/集英社文庫

大学を卒業して松尾が入社したのは不動産会社。そこは、きついノルマとプレッシャー、過酷な歩合給、挨拶がわりの暴力が日常の世界だった。松尾の葛藤する姿が共感を呼んだ話題の青春小説。

「僕には世界がふたつある」ニール・シヤスタマン、金原瑞人・西田佳子(訳)/集英社

【全米図書賞児童文学部門(2015年)】【ゴールデン・カイト賞(2016年)】妄想や幻覚にとらわれた15歳の少年は、誰かから殺されそうな気配におびえる一方、海賊船に乗る世界にも生きようになる。精神疾患の不安な(航海)をリアルに描く青春小説。